

前回定例会以降の行政の動き

平成 27 年 1 月 14 日
新潟県防災局原子力安全対策課

1 安全協定に基づく状況確認

12 月 10 日及び 1 月 9 日に、柏崎市、刈羽村とともに月例の状況確認を実施しました。
〔主な確認内容〕

- | | |
|----------------------------|------|
| ・ 6 号機 タービン建屋海側代替熱交換器車 | 現場確認 |
| ・ 6 号機 オペフロ水素濃度監視設備 | 現場確認 |
| ・ 6 号機 使用済み燃料プールサイフォンブレイク孔 | 現場確認 |
| ・ 6 号機 格納容器ペデスタル注水設備 | 現場確認 |
| ・ 4 号機 タービン建屋主タービン点検状況 | 現場確認 |

2. 安全管理に関する技術委員会

福島事故検証課題別ディスカッションを開催しました。各課題の開催状況は以下のとおりです。

課 題	開催実績				
	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回
地震動による重要機器の影響	H25. 11. 07	H26. 1. 14	H26. 4. 28	H26. 8. 20	
海水注入等の重大事項の意思決定	H25. 11. 19	H26. 1. 31	H26. 5. 19	H26. 8. 4	<u>H27. 1. 8</u>
東京電力の事故対応マネジメント	H25. 11. 14	H26. 2. 4	H26. 4. 26	H26. 7. 28	<u>H26. 12. 25</u>
メルトダウン等の情報発信の在り方	H25. 11. 14	H26. 2. 4	H26. 4. 26	H26. 9. 2	<u>H26. 12. 25</u>
高線量下の作業	H25. 11. 30	H26. 1. 18	H26. 5. 8	H26. 6. 19	
シビアアクシデント対策	H25. 10. 31	H26. 1. 25	H26. 6. 13	H26. 8. 8	

議論の概要は、事務局で取りまとめたのち公開しています。当日の資料等、詳細につきましては、以下の原子力安全対策課のホームページからご覧になれます。

<http://www.pref.niigata.lg.jp/genshiryoku/1356771524701.html>

3. 東京電力(株)から福島原発事故に伴う損害賠償額の一部支払いを受けました

県が東京電力(株)に請求している福島原発事故に伴う損害賠償額について、一部支払いを受けました。残りの請求額については、協議を継続中です。

- ・ 12 月 12 日受領 2,469,300 円 (県産食品輸出検査支援費用)

4 その他

12月12日：報道発表 [東京電力(株)から福島原発事故に伴う損害賠償額の一部支払いを受けました。]
別紙参照

東京電力(株)から福島原発事故に伴う損害賠償額の一部支払いを受けました

本日、県が東京電力(株)に請求している福島原発事故に伴う損害賠償額について、一部支払いを受けましたのでお知らせします。残りの請求額については、協議を継続中です。

1 今回の受領額

2,469,300円 (平成26年12月12日受領)

※平成22,23年度発生経費(一般会計)請求額の一部

2 受領額の内容

県産食品輸出検査支援費用

3 その他

(1) 請求及び受領の状況

(単位:円)

発生年度	請求日	区分	請求額	今回受領額	受領額累計	備考
H22・23	①H24.12.26 ②H25.3.29	一般会計	364,716,786	2,469,300	185,108,804	
	①H24.12.26 ②H25.3.29	工業用水道	391,587,383	-	382,814,716	
	H24.12.26	流域下水道	5,073,703	-	5,073,703	
		小計	761,377,872	2,469,300	572,997,223	
H24	①H25.12.3 ②H26.9.18	一般会計	275,578,041	-	1,681,928	
	H25.10.24	工業用水道	580,922,144	-	579,960,603	
	H25.10.24	流域下水道	1,139,775	-	1,139,775	
		小計	857,639,960	-	582,782,306	
H25	H26.9.18	一般会計	251,266,174	-	-	
	H26.9.18	工業用水道	239,161,758	-	-	
	H26.9.18	流域下水道	844,410	-	-	
		小計	491,272,342	-	-	
		合 計	2,110,290,174	2,469,300	1,155,779,529	

(2) 今後費用の発生等が確認できたものについて順次請求します。

本件についてのお問い合わせ先
放射能対策課 企画調整係長 石川
(内線) 6462 (直通) 025-282-1698

福島事故検証課題別ディスカッション
東京電力の事故対応マネジメント（第5回）
メルトダウン等の情報発信の在り方（第5回）

日時 平成26年12月25日(木) 13:15～16:30

場所 県庁 西回廊 大会議室

- 1 開会挨拶
- 2 事務局説明及びディスカッションの進め方等
- 3 ディスカッション

テーマ 事故対応及び情報発信における問題点と対策

＜議論のポイント＞

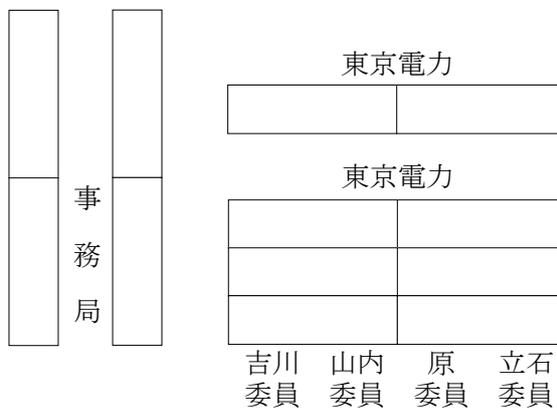
- ・注水系統の切替の判断は正しかったのか。
 - ・情報発信に問題があったのではないかな。 等

- 4 閉会挨拶

出席者

区分		職名	氏名
委員	コア メンバー	新潟大学名誉教授	立石 雅昭
		新潟工科大学副学長	原 利昭
		多摩大学情報社会学研究所教授	山内 康英
		京都大学名誉教授	吉川 榮和
東京 電力		原子力改革特別タスクフォース事務局長代理	松本 純一
		柏崎刈羽原子力発電所 原子力安全センター所長	宮田 浩一

座席表



福島事故検証課題別ディスカッション 海水注入等の重大事項の意思決定（第5回）

日時 平成27年1月8日(木) 13:15～16:30

場所 新潟県庁2階 203会議室

- 1 開会挨拶
- 2 事務局説明及びディスカッションの進め方等
- 3 ディスカッション

テーマ 海水注入等の重大事項の意思決定

＜議論のポイント＞

- ・海水注入の意思決定に問題はなかったのか
 - ・ベントの意思決定に問題はなかったのか
 - ・非常用復水器（IC）の操作等に問題はなかったのか

- 4 閉会挨拶

出席者

区分	職名	氏名	
委員	コア メンバー	長岡技術科学大学副学長	三上 喜貴
		多摩大学情報社会学研究所教授	山内 康英
		京都大学名誉教授	吉川 榮和
	元日本原子力研究開発機構研究主幹		鈴木 元衛
	新潟工科大学副学長		原 利昭
東京電力	原子力運営管理部長		五十嵐 信二
	柏崎刈羽原子力発電所原子力安全センター所長		宮田 浩一

座席表

